

＜H26年度の3Rの主な取組実績について＞

1 段ボールコンポストの普及促進

燃やせるごみのうち特に水分量が多い生ごみについて、段ボールコンポストを使って良質な堆肥を作り、自然環境にやさしい循環システムの確立を図った。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
一般向け講習会	38回	15回	30回	33回
	659人	232人	406人	706人
環境学習モデル事業	小学校1校	小学校6校	小学校5校	小11校、中1校
	保育園15園	保育園11園	保育園9園	保育園7園
各種イベントでの展示 説明会	7回	3回	9回	9回

- ・コミュニティスクールの一環として、藤山小・西宇部小では当校区の段ボールコンポストリーダーによる指導により実施
- ・ふれあいセンター等での販売追加 厚東、船木
※現在は計20箇所にて実施

2 家庭系廃食油のリサイクル推進

家庭系廃食油について、スーパーの店頭やふれあいセンター等の回収によるリサイクルシステムを構築し、廃食油から精製されたバイオディーゼル燃料(BDF)をときわ公園内のごみ収集車や交通局のバスに使用した。

- ・回収場所 コープ宇部店（恩田町）
山口アポロ石油株式会社（宇部西営業所、八幡宮前営業所、ドリームライフアポロ）
追加）アルク南浜店、アルク恩田店
追加）川上・西宇部ふれあいセンター
※現在はアルク西岐波店においても回収を開始し、燃料は環境保全センターのごみ収集車2台、作業車両1台に使用
- ・BDF精製 (株)アースクリエイティブ（宇部テクノパーク）

	平成23年度 (4月～)	平成24年度	平成25年度	平成26年度
回収実績	2, 3220	3, 3080	4, 3470	6, 7390
(対前年比)		42%↑	31%↑	55%↑

3 古着・古布のリサイクル推進

家庭で不用になった古着・古布を各ふれあいセンター等で回収し、障害福祉サービス事業所でウェス（工業用雑巾）に加工した。

・回収場所 各ふれあいセンターなど公共施設 計30箇所

	平成23年度 (8月～)	平成24年度	平成25年度	平成26年度
回収実績	22,790kg	37,536kg	51,764kg	61,055kg
(対前年比)		65%↑	38%↑	18%↑

4 子育て支援リユース事業

家庭で不用になった子供服や絵本を市役所本庁等で回収し、リユースフェアにて希望者に無料で提供することにより、リユースの促進を図った。

・回収場所 市役所本庁、宇部市子育てサークル(宇部市総合福祉会館)、宇部市子育てサークルくすのき(宇部市北部総合支所)

		平成24年度 (6回開催)	平成25年度 (9回開催)	平成26年度 (12回開催)
回収実績	子供服	9,973枚 1,778kg	15,096枚 2,746kg	16,410枚 3,280kg
	絵本	2,873冊 1,024kg	2,047冊 715kg	3,174冊 931kg
提供実績	子供服	6,286枚	11,581枚	13,871枚
	絵本	1,809冊	1,459冊	2,265冊

H24.6月から回収

また、平成26年9月から子育てグッズ（ベビーベッド、玩具等）を新たに回収し、市内で開催されるイベント等において「子育てグッズリユース広場」を開設し、希望者に無料で提供し、更なるリユースの促進を図った。

・回収場所 市役所本庁、宇部市シルバーふれあいセンター、宇部市子育てサークルくすのき(宇部市北部総合支所)、
宇部市民活動センター「青空」（新天町）※子育てグッズリユース事業受託団体所在地

※現在は 体育施設5か所でも回収を開始

・子育てグッズリユース広場 3回開催（宇部まつり、まちなかエコ市場2回）

・回収実績 1,595個（1,245kg） 提供実績 1,108個

5 使用済小型家電リサイクル

家庭で不用になった小型家電を各ふれあいセンター等で回収し、選定した認定事業者に引渡し、再資源化の促進を図った。

・回収場所 各ふれあいセンター、市役所本庁、リサイクルプラザ

	平成24年度 (H25.3月～)	平成25年度	平成26年度
回収実績	1, 747 kg	6, 677 kg	5, 119 kg
(対前年比)		—	23%↓

(H25.10まで不適物も引渡し)

6 生ごみ・草木の水切りの促進

ごみの減量化と焼却施設での燃焼効率の改善のため、燃やせるごみの中でも特に含水率の高いとされる、生ごみ・草木の水切りの促進を図る目的で、「水切り教室」を実施した。

	平成25年度	平成26年度
一般向け講習会	10回	14回
	267人	472人

7 エコクッキング教室による生ごみの発生抑制の促進

ごみの減量化のため、「ごみをもとから減らす」という観点から、エコクッキング教室を開催し、ごみを出さない調理法等の普及啓発を行った。

	平成25年度	平成26年度
エコクッキング教室	2回	3回
	48人	49人

8 小学校環境学習の推進

ごみ問題について学習する小学4年生を中心に、今までのスライド学習、段ボールコンポスト体験に加え、下記を実施しごみの意識向上を図った。

- ・宇部市のごみ分別方法をカードを使って、ゲーム形式で学ぶ 小学校16校
- ・ごみ収集車の仕組みや収集方法等、環境業務員から学ぶ 小学校18校

9 一般廃棄物の減量化による経費面、環境面への影響に関する研究を山口大学と実施

厨芥類やその他の一般廃棄物の減量化が、宇部市焼却炉の燃焼効率・助燃剤の使用量等に与える影響について共同研究を行った。

※前回の審議会(2月18日開催)で報告。